



## 読売ジャイアンツドラフト育成指名に伴う表敬訪問

令和4年10月20日（木曜日）の2022年プロ野球ドラフト会議で、読売ジャイアンツから育成6位で指名された桐生第一高等学校硬式野球部の三塚琉生選手、育成8位で指名された北村流音選手が桐生市長を訪問します。

■日時 令和4年11月2日（水） 11：00～

■会場 桐生市役所 本館3階 特別会議室

■内容（予定）

1. 開会
2. 今泉壮介監督あいさつ
3. 三塚琉生選手（外野手）、北村流音選手（投手）あいさつ
4. 桐生市長 祝辞
5. 閉会

■選手情報（読売巨人軍公式サイトより）

○三塚琉生選手（千葉県柏市出身）

2004年5月10日生まれ・18歳 182センチ・92キロ 左投左打

力強いスイングからの長打力が魅力の三拍子そろった大型外野手。守備範囲は広く、肩が強く、スローイングが正確で、レベルは高い。まだまだスキルアップが必要だが、体には力があり将来スラッガーになる可能性が十分の楽しみな素材（内田強スカウト）。

○北村流音選手（群馬県桐生市出身）

2005年2月20日生まれ・17歳 174センチ・77キロ 右投右打

最速は145キロ。身体能力とセンスがある投手で制球力を持ち、完成度の高い右腕。今後の身体の成長により今以上に制球力と球速アップが期待できる。打撃でもスイング力があり、バットコントロールとスイング軌道が非常に良い。野手としてもポテンシャルの高さを兼ね備えた選手である（内田強スカウト）。



【問い合わせ】

市民生活部  
スポーツ・文化振興課スポーツ振興担当  
担当 絵面  
TEL 46-1111（内線657）